

平成28年度 文部科学省共済組合福利厚生事業
第1回学内共済野球秋季大会（第11回OBC）実施要項

1. 趣旨 本学内共済野球大会はOBC（Okayama university Baseball Classic）と銘打ち、岡山大学内の野球好きが集まり、日頃の練習の成果を発揮するとともに、チーム内外の交流を通じて、共済組合員の親睦を深めることを目的として実施します。
2. 開催日時 平成28年11月12日土曜日9-16時
3. 開催場所 岡山大学農学部グラウンド
4. 大会式次第

〈開会式〉 9:00～	〈閉会式〉 16:30～（予定）
選手整列	選手整列
開会宣言	成績発表
優勝カップ返還	優勝カップ授与
選手宣誓（前回優勝チーム）	優秀選手及びMVP表彰
試合運営説明及び競技場の注意	閉会式終了（解散）
開会式終了（試合開始）	〈延長戦〉 18:30～（別に定めます）
5. 試合方法
 - (1) 全日本軟式野球連盟規則及び以下本大会特別ルールを適用します。
 - ・ベンチは、組合せ表の番号の若い方が一塁側とします。
 - ・右中間から左のダイレクトフェンスオーバーはホームラン、それ以外のフェンスオーバーはエンタイトル2塁打とします。
 - ・打順は何番まででもOKですので、出来るだけ多くの方への出場機会をご検討さい。
 - ・怪我等で試合続行が難しい場合、リエントリーや助っ人も認めます。
 - (2) 試合形式はトーナメント方式とします。
 - (3) 試合は、イニング数7回とします。ただし、90分を超えて新しいイニングには入らないこととします。
 - (4) 5回終了時点で10点以上点差が離れている場合はコールドゲームとします。
 - (5) 同点の場合は、最終出場ポジション同士のジャンケンで勝敗を決定します。
 - (6) 雨天で試合継続不可能かつ、均等回終了後同点の場合はジャンケンにより勝敗を決定します。
 - (7) 抗議（アピール）できる者は、主将及び当事者の2名とします。
 - (8) キャッチャーはなるべく防具（レガースやプロテクター）を着用してください。
 - (9) 試合球は、全日本軟式野球連盟公認球（A号新球）を使用します。
6. 審判 審判は試合のないチームが6名（主審、各塁審、ボール・得点係）で行って下さい。
7. 表彰 優勝チームには、優勝カップを授与します。また、優秀選手やMVPなど選手個人の表彰も行います。
8. 参加費 無料。ただし傷害保険に加入しますので、事前に参加者名簿を提出下さい。
9. 組合せ 組み合わせ抽選は事前に主催者が行って、組み合わせをお知らせします。

10. 免責事項 世話機関は大会の設定を行いますが、当日の事故や怪我についての責任はこれを負うことはありません。怪我のないよう準備運動をしっかりとお願いします。

11. 雨天等の場合

- (1) 雨天延期の場合は予備日（11月26日）に開催します。予備日も雨天の場合は中止とします。
- (2) 大会途中で雨天となった場合、以後の試合については予備日に再開します。その日が予備日だった場合は、以降の試合はポジション別ジャンケンで勝敗を決定するものとします。
- (3) 天候の状態により実施が懸念される場合は、当日の8時までに各チーム世話人宛メールにてお知らせします。好天を祈りましょう。

12. 付記事項

- ・事前準備のため、各チームから2名選出し、当日8時30分に現地に集合してください。
- ・棄権は、原則認めないこととします。
- ・共済組合員の親睦を深めることが本大会開催の趣旨ですので、メンバーが不足している場合（負傷及び肉体疲労等を含む）は、他出場チームから助っ人をお願いできることとします。
- ・また、本大会が継続して行われることが大前提であるので、大会運営については、出場者が協力し合って行うこととし、苦言が一切ない大会としてください。アドバイスは喜んでお受けいたします。
- ・なお、大会延長戦も実施されるので、選手（ご家族）、応援団は積極的に参加してください。

13. 申し込み・連絡先

OBC大会運営事務局

阿部秀樹 abe-h1@adm.okayama-u.ac.jp 内線：津島7158

難波和彦 kaz@okayama-u.ac.jp 内線：津島8364